

会報

★ 広島県高P連

発行所

広島市中区八丁堀11番28号
朝日広告ビル4F
広島県高等学校
P T A 連 合 会
電話(082)223-3347
FAX(082)223-3351
HP hiroshima-koup.sakura.ne.jp

NO. 168



就任御挨拶

広島県高等学校PTA連合会

会長 伊 福 聡

PTA会員の皆様におかれましてPTA活動において多大なる御支援と御理解、御協力を賜り心より感謝申し上げます。

令和二年度総会におきまして、会員の皆様方から御了承を頂き、令和元年度から引き続き会長という重責を担う事になり、三年目の最終年度ということもあり、初心を忘れることが無いよう「すべては子供たちのために」の諸先輩が残された伝統的な理念を踏襲しつつ、多様性に溢れる現代社会に対応していけるよう、常に新たななる挑戦に情熱をもって取り組んで参りたいと考えております。

今年の一月頃から新型コロナウイルス感染拡大という世界を驚愕させるような出来事が表面化し現在も続いており、子供たちや教職員の方々における教育現場においても多くの混乱を招き、国の指針に基づき教育委員会の方々や教育現場を預かる先生方においても様々な工夫や進化をしていかなければならない課題を抱えている教育環境へと移り変わっています。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点を踏まえ、全国の都道府県単位では各々新たな教育について取組みに乗り出している、文部科学省が明確な指針を発表して教育方針を支持しているところまでには今のところ到達していないのが現状です。

それを踏まえ令和二年七月二十八日に全国高等学校PTA連合会の泉会長が萩生田文部科学大臣に現状の状況とICT教育に関する国の支援をお願いし提言していただいた次第です。

他県においては新型コロナウイルス感染拡大防止というものは日常的なものとして捉え、発想転換により、すでにオンライン授業+従来型対面式授業IIハイブリット学習を独自で推進している県もあります。

新型コロナウイルス感染拡大に怯える何もしないということとは、子供たちから教育を奪うことに繋がるということを肝に命じ、新たな取組みと挑戦と支援をしていかななくてはならないと考えるところがあります。

新型コロナウイルス感染拡大は第三

次世界大戦と言われているように、ある種の見えない敵との戦いだと世界の人々は感じている最中、日本においても「コロナ疎開」「コロナ差別」「緊急事態宣言」まるで戦争そのもののような表現をされ、現段階において残念ながら収束する兆しは見えていません。このような状況下の中、各学校における行事予定(卒業式・入学式・文化祭・体育祭)が感染拡大予防の観点で参加人員の削減の制約を検討した形での実施を余儀なくされたり、最悪の場合中止になったり、子供たちのことを考えると不便ではありませんが、仕方のない現実と私自身も受け止めております。

また、PTA活動においても同様で新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、予定行事が大幅に変更、延期中止となり、当面八月末までの行事の全てが中止となる結果となりました。

特に残念だったのが九年に一度だけ広島県主管で開催する、中国・四国地区高等学校PTA連合会大会の中止は、膝から崩れ落ちるような気持ちになつたのも事実です。

昨年からの実行委員会の立ち上げと準備をしてきて、約二千人の方々をお招きする準備をほぼ完了し、講演して頂く方も広島出身の女優の東ちづるさんに快諾を頂いていたところでありま

したが、それも実現することができま
せんでした。

実行委員会メンバーの方々と議論し
提案しあい、他県からのお越しになら
れる方々の満足を、創造し作り上げて
きた事業計画であっただけに残念では
ありませんが、断腸の思いで中止を決
断したのであります。

さて現代社会においては量子コンピ
ューターの開発も進み、インターネット
トやAIの加速的な普及と進化により
世界の情報が瞬時、携帯電話（スマー
トホン）を通じて知ることが出来る時
代となり、AIの浸食によりあらゆる
分野の仕事がオートマチック化し、様
々な職種の減少と連動し、日々劇的に
進化と変化を遂げる社会に我々も試行
錯誤しながら生きていかなければなり
ません。

例えば現金を利用するよりもキャッ
シレスでクレジット決済する方が得
をするという時代に移り替わっている
世界的な事情や、フィンテック（ファ
イナンス+テクノロジーの造語）でお
金を支払う現状など社会環境は今まで
以上にスピードと合理性を追求する傾
向にあります。

これからの一歩先は世界レベルの視
点と動向により、自分たちはどう動く
か慧眼し決断することが求められてい
ると私自身も日々、感じています。

このような時代背景の最中において、

これから目指す国（文部科学省）が推
進する新しい未来社会（ソサエティ5.0）という時代に、子供たちをどう社
会に送り出すかが大きなテーマと強く
感じています。

ゆえに保護者と学校現場と地域社会
が一体となり、著しく変化をしていく
社会環境の渦に子供たちが溺れないよ
うに見守る意味で、今まで以上に温か
い視線を送り、目を配らなければなら
ない現状があることを改めて認識する
必要性があるのです。

最後になりましたが、私たちPTA
活動が表立って出なくても、結果とし
て学校現場の教職員の方々の役に立つ
ことや、最終的に子供たちのためにな
ることを主体的に取り組むことが意味
ある活動だと認識しています。

それには各学校の悩みや、取り組み
において良かったこと、悪かったこと
様々な新鮮な情報を共有し、又は全国
においてのPTA活動におけるさまざま
まな情報を、我々自らの足で尋ね持ち
帰り、発信し、役立てられること等、
「すべては子供たちのために」今後も
生かせるような活動をして参りたいと
考えております。

何卒、更なる御支援、御理解、御協
力を賜りますようお願い申し上げます。

令和二年度 県高P連定例総会

新型コロナウイルス感染拡大防止の
ため、今年度の広島県高等学校PTA
連合会行事の多くを中止といたしました。

さて、多くの会員が集まり、三密と
なりえる、六月十一日開催であった、
令和二年度広島県高等学校PTA連合
会定例総会は、幹事会、常任委員会、
各単位PTA（学校）に、書面による
総会について御意見をお伺いし、御承
諾いただきました。

広島県高等学校PTA連合会七十年
の歴史の中で、初めて、書面での表決
を行うことといたしました。

その後、総会議案書を各単位PTA
へお送りしました。
各議案は次のとおりです。

第一号議案

令和元年度会務事業報告書

第二号議案

令和元年度会計決算書（監査報告添付）

第三号議案

令和二年度役員選任

第四号議案

県高P連細則改正

第五号議案

令和二年度事業方針（案）及び事業
計画（案）

第六号議案

令和二年度会計予算（案）

各議案に対して過半数の承諾を得
て、総会議案は可決いたしました。

皆様の御協力に感謝申し上げます。
議決後は、議決結果を各単位PTA・各
学校に御報告いたしました。

また、本来なら、定例総会開催時
に、学校から御推薦いただいた、功
績顕著なPTA会員様へ、広島県県
教育委員会教育長感謝状、広島県高
等学校PTA連合会会長感謝状をお
渡しする表彰式を執り行っています
が、定例総会の開催がかわらず、残
念ながら表彰式も行うことができま
せんでした。

先日、各所属校宛に、表彰者の感
謝状と記念品をお送りさせていただきました。
ありがとうございました。

感謝状受賞の皆様、学校とPTA
活動のために、多大な御尽力をいた
だき感謝申し上げます。

ありがとうございます。
定例総会時に配布しておりました、
会員功労表彰者一覧を、次のとおり
掲載させていただきます。

御高覧ください。





退任御挨拶

広島県高等学校PTA連合会

久保田 勇治

会員の皆様、三年間副会長を務めさせていただきました。平成二十九年六月の総会で承認をいただき、あつという間の三年間でした。

副会長就任時には、単P会長（安古市高校）に就いており、二足の草鞋を履くことになりました。このため、当時は、はたしてこの重責をうまく担えるかと不安もありましたが、会長をはじめ役員の皆様、単P会長及び事務局の皆様、御配慮をいただき、また御指導、御協力により、副会長職を無事終えることができたことに、心よりお礼申し上げます。

振り返れば、副会長職にある間、たくさんの方々の行事等に参加させていただきました。

「子供たちのために」という理念のもと、PTA活動に携わってなければ、知り得なかった知識や情報、経験できなかった体験及び各地区の連合会の皆様、単P会長様、事務局の皆様等PTA活動に対する熱い思いを持って活動される多くの方々と知り合いになれたことは、私自身の大きな財産になった

と思います。

さて、今年度、新型コロナウイルス感染症の拡大により、高P連の主要な活動が軒並み中止となっています。

特に、第六十二回中国・四国地区高等学校PTA連合大会が、ここ広島での九年ぶりに開催される予定でした。この大会が中止になったことは、私自身実行委員として、昨年の鳥取大会での研究協議の議長団の経験を活かす、PTA活動の「集大成」となるような素晴らしい大会にしたいと思っておりましたが、とても心残りではありましたが、参加者の健康、安全を最優先に考え中止になったことは、現在の社会状況を鑑みると正しい判断だと思っております。

最後になりましたが、この会報を通じて退任の挨拶をさせていただく機会を頂いたことに感謝するとともに、広島県高等学校PTA連合会の益々の発展と会員の皆様の益々の御健勝を祈念いたしまして退任の挨拶とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

令和二年度第一回常任委員会

とき 令和二年七月二日（木）
ところ 広島YMCA三号館
多目的ホールほか

令和二年度の主だった行事の多くが中止になる中、県高P連の五つの委員会の活動だけでも行うことができるよう、第一回常任委員会、及び各委員会を開催いたしました。常任委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、室内換気、入退室時の手指消毒、密にならないようにテーブル・椅子の配置を徹底し、細心の注意を払って開始しました。司会は、高江一成副会長が担当し、伊福聡会長の挨拶がありました。御来賓は、このような状況ですでお招きしませんでした。



次に、土谷流廣事務局長より、定足の報告を行い、出席者五十二名、委

任状提出者二十八名、合計八十名で、構成員（八十九名）の過半数を超えておりますので、常任委員会成立を報告致しました。



議長には岡崎光治副会長を選出し、議事録署名人に広島県立呉商業高等学校PTA会長清原秀樹氏、広島県立戸手高等学校PTA会長佐々田愛氏を選出しました。議事にうつり、まず、顧問・参与の委嘱について、人事案を提案、原案どおり承認されました。議事終了後、各委員会に分かれて委員会協議を行いました。各委員会では委員長、副委員長の互選並びに本年度事業計画について協議いただきました。

その後全体会で各委員会委員長より委員長・副委員長の発表、一年間の委員会活動について報告され、滞りなく終了致しました。

各委員会の委員長・副委員長は次のとおりです。
（県高P連事務局）

中国・四国地区高等学校PTA連合会

令和2年度第1回
理事会・総会・合同委員会
・会長会・事務局長会

とき 令和2年6月19日(金)
ところ 広島ガーデンパレス

中国・四国地区高等学校PTA連合会の第1回理事会・総会・合同委員会・会長会・事務局長会が、広島県で開催されました。

この会は、中国・四国地区の高等学校PTA連合会の9県が持ち回りで事務局を担当し、本年度は、広島県高P連が担当しております。

このような状況下の中で、開催ができるかどうか不安ではありましたが、緊急事態宣言もあけて、各県の往来もできるようになりましたので、少人数の会議ということで無事に開催することができました。

13の協議題について、各県の報告、御意見、協議を重ね、会を終えることができました。



総務委員会

(委員長) 広島県立西条農業高等学校 PTA会長 古田 健治
(副委員長) 広島県立広島井口高等学校 PTA会長 徳田 政子

研修委員会

(委員長) 広島県立呉商業高等学校 PTA会長 清原 秀樹
(副委員長) 広島県立可部高等学校 PTA会長 岡本 香代

調査広報委員会

(委員長) 呉市立呉高等学校 PTA会長 武田 親
(副委員長) 広島県立祇園北高等学校 PTA会長 大田 真

健全育成委員会

(委員長) 広島県立広島皆実高等学校 PTA会長 藤原みどり
(副委員長) 広島県立高陽高等学校 PTA会長 尾藤 美香

進路対策委員会

(委員長) 広島市立美鈴が丘高等学校 PTA会長 前坂 聡
(副委員長) 広島県立広島商業高等学校 PTA会長 高谷 暢彰

～PTA功労表彰の御紹介～

PTA功労表彰は、例年、全国高等学校PTA連合会大会の表彰式で御披露しておりましたが、コロナ禍の影響で第70回全国高等学校PTA連合会大会島根大会が延期となりましたので、この紙面のみで御紹介させていただきます。

令和2年度全国高等学校PTA連合会会長表彰 個人

久保田勇治 広島県高等学校PTA連合会前副会長
広島県立安古市高等学校元PTA会長
森本 礼児 広島県立広島皆実高等学校前PTA会長
小谷 浩昭 広島市立舟入高等学校前PTA会長

令和2年度全国高等学校PTA連合会会長表彰 団体

広島県立安芸高等学校PTA

御受賞おめでとうございます。

受賞されました皆様に感謝申し上げるとともに、心よりお祝い申し上げます。
(県高P連事務局)

編集後記

一昨年度より、準備に準備を重ねて、計画を練り、七月十日(金)に開催を予定しておりましたが、第六十二回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会広島大会は、世界中をパニックに陥れた突然のコロナ禍の影響で、中止の決断をくだしました。

このような状況下ですので、大会を楽しみにしていただいております。御来県いただく中四国の会員の皆様、広島県内の会員の皆様の安全優先が第一と考え、中止はやむなしとは思いましたが、広島大会関係者一同は少なからずショックを受けておりました。

次年度開催予定の中国・四国地区高等学校PTA連合会大会徳島大会や、今年度開催から次年度開催へ延期となりました全国高等学校PTA連合会大会島根大会は、会員の皆様の開催までの永年の努力が報われ、無事に開催されることを心より祈念しております。

単位PTAや、地区高等学校PTA連合会でのPTA活動もままならない状況が続いておりますが、「子供たちのために」この状況下にあつた、安全で安心なPTA活動ができるよう、広島県高等学校PTA連合会も、模索しつつ活動して参ります。皆様の御協力をよろしく願ひ申し上げます。
(県高P連事務局)

広島県高等学校PTA連合会

高校生総合保障制度

この制度の特徴

〈高校生総合保障制度は、団体総合生活保険のペットネームです。〉

1. 団体割引25%適用・損害率による割引20%適用

(天災危険補償特約保険料には損害率による割引を適用しません。)

2. 病気・けが・賠償事故・携行品等を補償

3. 国内外を問わず24時間の傷害・病気等を補償

- 携行品(学校管理下動産補償特約)の補償は学校管理下中のみです。
- 夜間・休日も24時間事故の受付をしております。

4. 「メディカルアシスト」で24時間・365日無料各種医療に関するご相談に応じます。

○また、夜間の救急医療機関や最寄りの医療機関をご案内いたします。

※詳細はパンフレットをご確認ください。

※補償期間(保険期間)は1年となります。(令和2年4月25日午後4時より令和3年4月25日午後4時まで1年間)

※中途加入は補償期間が異なります。詳しくは取扱代理店までお問合せください。

中途加入募集中!

詳しくは、フリーダイヤル

0120-018-217

〈保険金額と掛金(保険料)〉

補償内容		W3タイプ	W2タイプ	W1タイプ	Aタイプ	Bタイプ
個人賠償責任 (記録情報限度額 500万円)	国内	1事故 無制限	1事故 無制限	1事故 1億5,000万円限度	1事故 1億5,000万円限度	1事故 1億円限度
	国内示談交渉サービス付き					
	海外	1億円限度	1億円限度	1億円限度	1億円限度	1億円限度
病気入院(1日あたり)		5,500円	5,000円	4,000円	—	—
傷	死亡・後遺障害	365万円	324万円	319万円	269万円	234万円
	入院(1日あたり)	6,000円	5,500円	4,740円	4,000円	3,000円
	手術	上記入院日額の10倍(入院中の手術)、5倍(入院中以外の手術)				
害	通院(1日あたり)	3,500円	3,500円	2,500円	2,500円	1,400円
	地震・噴火・津波	○	—	—	—	—
	熱中症	○	○	○	○	○
	細菌性食中毒	○	○	○	○	○
携行品(学校管理下動産補償)		1年で20万円限度	1年で20万円限度	1年で10万円限度	1年で10万円限度	1年で10万円限度
		自己負担額:1事故3,000円				
被害事故補償		1事故3,000万円	1事故2,000万円	1事故1,000万円	1事故1,000万円	—
育英費用		200万円	150万円	100万円	100万円	50万円
地震・噴火・津波		○	—	—	—	—
制度維持費		350円				
掛金(1年分)		17,000円	15,000円	12,000円	10,000円	7,000円

○携行品の損害保険金は1年間でW3、W2タイプは20万円限度。W1、A、Bタイプは10万円が限度となります。

(注)携行品の損害保険金のお支払額の合計が保険金額(W3、W2タイプは20万円限度：W1、A、Bタイプは10万円)と同額となった場合は、この携行品の補償は損害発生時に終了します。

※制度掛金は制度維持費350円を含んであります。

※上記保険料は職種別Aの方を対象としたものです。お子様(被保険者-保険の対象となる方が継続的にアルバイトに従事している等で、職種別Aに該当しない場合は、保険料が異なりますので、取扱代理店にお問い合わせください。

※病気入院(入院医療保険金)について：新規ご加入時の支払責任の開始時より前に被った病気については保険金お支払いの対象となりません。(ただし、新規ご加入時の支払責任の開始する日からその日を含めて1年を経過した後に生じた保険金支払事由については、保険金お支払いの対象となります。)

このご案内は団体総合生活保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容はパンフレットをご覧ください。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、取扱代理店までお問い合わせください。

〈お問合せ先〉取扱代理店 (株)東京海上日動パートナーズ中国四国本店 TEL:0120-018-217 令和2年9月作成 <20-TC01747〉

〈引受幹事保険会社〉



東京海上日動

(担当支社) 広島支店 広島中央支社
広島市中区八丁堀3-33 広島ビジネスタワー
TEL 082-511-9194

パンフレット・重要事項説明書は上記お問合せ先にご請求下さい。

(共同引受保険会社)



AIG損害保険株式会社 広島支店
広島市中区基町12-6 富士火災広島ビル
TEL 082-535-6010

この保険契約は、上記の保険会社による共同保険契約であり、東京海上日動火災保険株式会社が他の引受保険会社の代理・代行を行います。各引受保険会社は、契約締結時に決定する引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。なお、引受割合につきましては、団体窓口にご確認ください。

〈引受保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社(幹事保険会社) AIG損害保険株式会社